

2018年3月期
(FY2017)
連結決算報告



大幸薬品

2018年5月
大幸薬品株式会社



決算トピックス

■大幅増収増益

- 売上高 : 1,164百万円増(14%増)
- 営業利益 : 311百万円増(20%増)
- 当期純利益 : 45百万円増(4%増)

■医薬品事業

国内向け、海外向け共に増収

■感染管理事業

季節性インフルエンザ大流行により大幅伸長

■当期(FY17) 増配 特別配当10円/株

期末配当25円/株(普通配当15円、特別配当10円)

■次期(FY18) 普通配当25円/株に増額

中間配当10円/株、期末配当15円/株

連結經營成績

連結経営成績サマリー

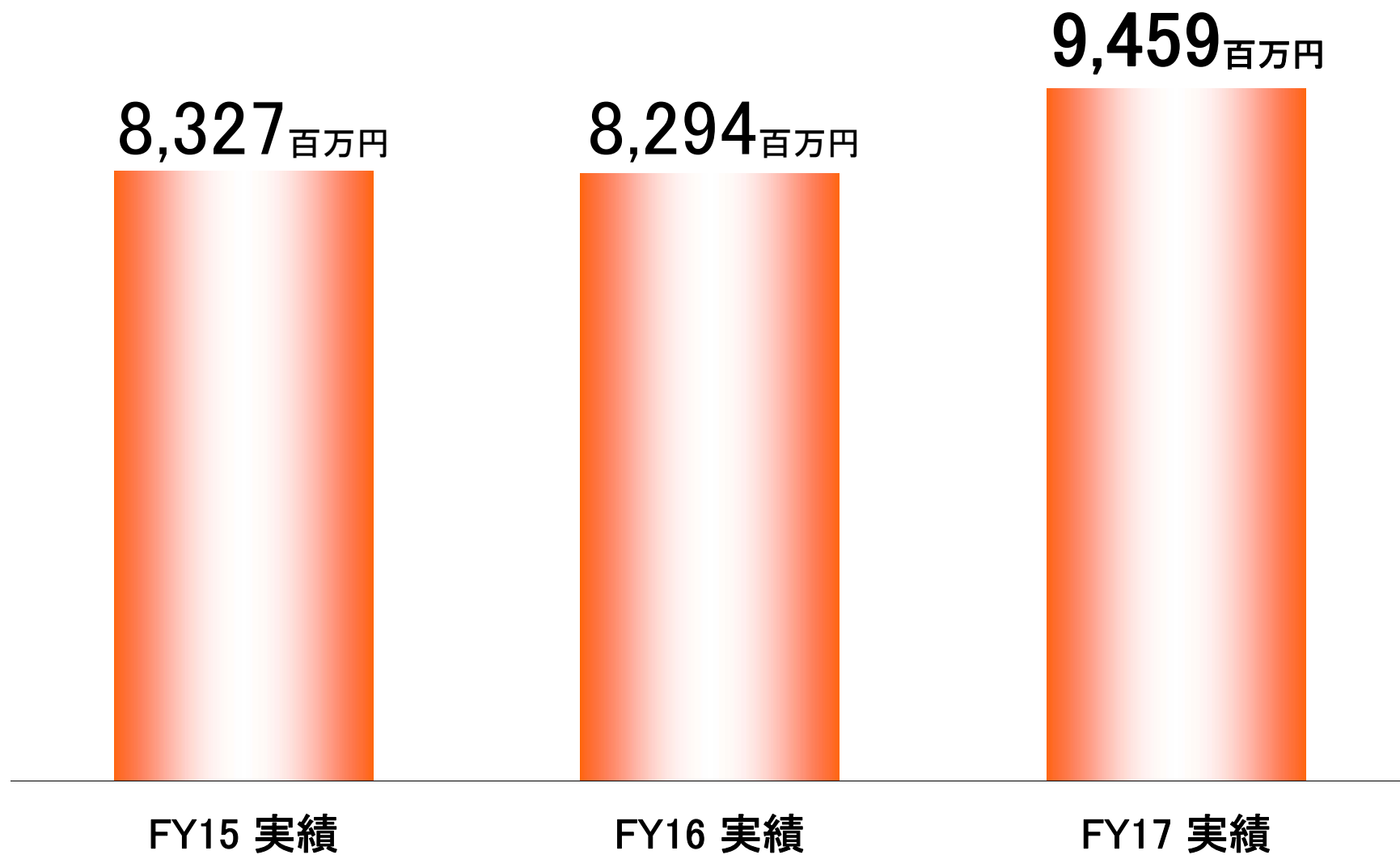
- 医薬品事業及び感染管理事業大幅増収
- 販管費等の増加を吸収し増益

単位：百万円

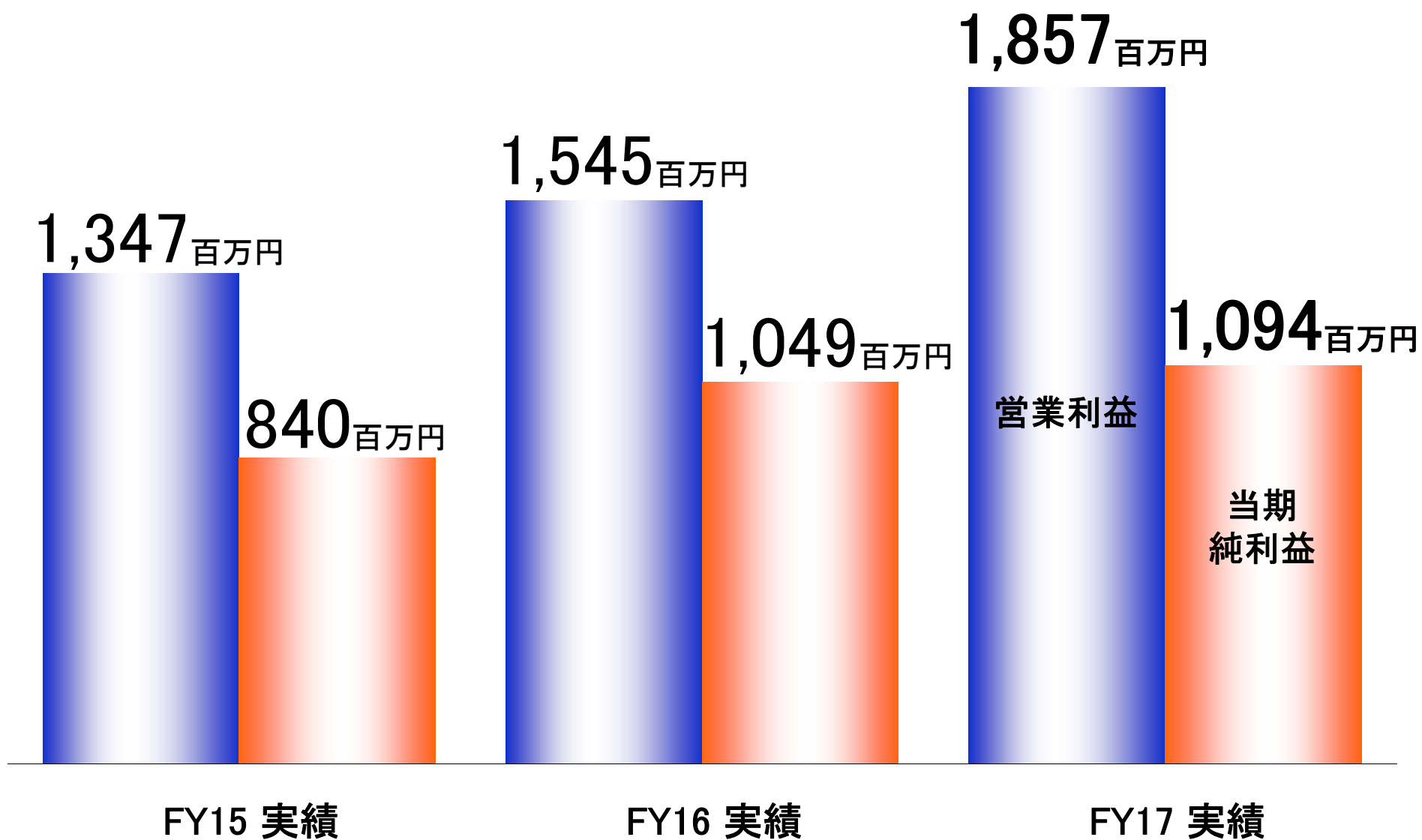
	FY16 実績	FY17 実績	増減	増減率	増減要因等
売上高	8,294	9,459	1,164	14.0%	医薬品)対前期比411百万円増 感染管理)対前期比748百万円増
売上原価(※) (売上高比率)	2,723 (32.8%)	2,906 (30.7%)	182	6.7%	
売上総利益 (売上高比率)	5,570 (67.2%)	6,552 (69.3%)	981 (+2.1P)	17.6%	増収影響等により利益増加 増産効果等により利益率改善
販売費及び 一般管理費	4,025	4,695	669	16.6%	広告宣伝費、販売促進費等増加
営業利益 (売上高比率)	1,545 (18.6%)	1,857 (19.6%)	311	20.2%	
経常利益 (売上高比率)	1,407 (17.0%)	1,567 (16.6%)	160	11.4%	為替の円高影響により利益84百万円減 未稼働設備関連費用54百万円増
当期純利益 (売上高比率)	1,049 (12.7%)	1,094 (11.6%)	45	4.3%	前期：補助金収入101百万円計上 ：投資有価証券評価損50百万円計上
ROE	7.4%	6.9%			
EPS(円)	76.45	77.38			

(※) 返品調整引当金計上後の売上原価

連結売上高推移



連結営業利益・当期純利益推移



販売費及び一般管理費

➤ 新製品「正露丸クイックC」のTVCMを中心に広告宣伝、販売促進を強化

単位：百万円

	FY16 実績	売上高 比率	FY17 実績	売上高 比率	増減	増減率	増減要因等
販売費	1,543	18.6%	1,972	20.9%	428	27.8%	
広告宣伝費	816	9.8%	1,040	11.0%	223	27.4%	医薬品)199百万円増 感染管理)24百万円増
販売促進費	561	6.8%	768	8.1%	206	36.7%	医薬品)129百万円増 感染管理)76百万円増
運送費	165	2.0%	164	1.7%	0	△0.6%	
人件費	1,391	16.8%	1,544	16.3%	152	11.0%	業績連動賞与等増加
その他経費	1,090	13.1%	1,178	12.5%	88	8.1%	
研究開発費	276	3.3%	317	3.4%	40	14.8%	大阪大学との共同研究等
支払手数料	193	2.3%	205	2.2%	11	5.8%	
計	4,025	48.5%	4,695	49.6%	669	16.6%	

連結財政状態

➤ 売上高伸長、期末日休日影響により売上債権増加

単位：百万円

	FY16 期末	FY17 期末	増減	増減率	増減要因等
流動資産	10,275	11,764	1,488	14.5%	
現金及び預金	6,803	6,547	△255	△3.8%	
売上債権	1,820	3,385	1,564	85.9%	売上高伸長、期末日休日影響による増加
たな卸資産	1,385	1,524	139	10.1%	
固定資産	8,513	8,708	195	2.3%	
資産合計	18,788	20,472	1,683	9.0%	
流動負債	2,236	2,816	579	25.9%	未払金の増加等
仕入債務	302	424	122	40.4%	
固定負債	1,167	1,236	69	6.0%	
純資産	15,384	16,419	1,034	6.7%	当期純利益計上
負債純資産合計	18,788	20,472	1,683	9.0%	
自己資本比率	81.7%	80.0%			
ROA(※)	8.0%	8.0%			

(※) ROA＝経常利益／総資産

連結キャッシュ・フロー状況

▶ 売上債権の増加等により営業CFマイナス

単位：百万円

	FY16 実績	FY17 実績	主な要因	
営業CF	2,697	△59	EBITDA 売上債権の増加 法人税等の支払 未払消費税等の減少	2,310百万円 △1,583百万円 △567百万円 △216百万円
投資CF	△72	△113	有形固定資産の取得による支出	△128百万円
財務CF	1,249	△73	株式の発行による収入 配当	193百万円 △282百万円
現金・同等物換算差額	△68	△8		
キャッシュ増減(※1)	3,806	△255		
キャッシュ期末残高	6,803	6,547		
EBITDA(※2)	1,990	2,310	営業利益 減価償却費	1,857百万円 453百万円

(※1) キャッシュ増減

= 営業CF + 投資CF + 財務CF + 現金・同等物換算差額

(※2) EBITDA

= 営業利益 + 減価償却費

セグメント情報

セグメント別事業概況(連結損益サマリー)

- 医薬品事業：国内向け、海外向け共に増収も、販管費増加により減益
- 感染管理事業：大幅伸長により、販管費増加を吸収し増益

単位：百万円

	売上高			営業利益			
	FY16 実績	FY17 実績	増減率	FY16 実績	利益率	FY17 実績	利益率
医薬品事業	5,044	5,456	8.2%	1,944	38.5%	1,931	35.4%
感染管理事業	3,236	3,984	23.1%	803	24.8%	1,244	31.2%
その他事業	14	18	29.8%	△17	—	△32	—
全社(※)	—	—	—	△1,185	—	△1,286	—
連結合計	8,294	9,459	14.0%	1,545	18.6%	1,857	19.6%

(※) 全社に係るコスト(主に管理部門コスト)

セグメント別事業概況(医薬品事業/国内)

- 流通在庫が正常化し出荷増加
- 新製品「正露丸クイックC」の販売等で、市場シェア向上

製品カテゴリー別売上高

単位：百万円



正露丸



セイロガン糖衣A



正露丸クイックC

	FY16 実績	FY17 実績	増減	増減率
正露丸	1,594	1,657	62	3.9%
セイロガン糖衣A	1,813	1,856	43	2.4%
正露丸クイックC	-	138	138	-
その他(※)	44	73	29	66.2%
計	3,453	3,727	273	7.9%

(※) 整腸薬「ラッパ整腸薬BF」、止瀉薬「ピシヤット錠」等

当社の国内止瀉薬市場シェア

出所：(株)インテージ

	FY16 実績	FY17 実績	増減
店頭小売価格ベース			
市場シェア	46.8%	47.5%	0.7P

セグメント別事業概況(医薬品事業/海外)

➤ 中国市場向けが、前期までのライセンス更新影響が解消し増収

地域別売上高

単位:百万円



正露丸



セイロガン糖衣A

	FY16 実績	FY17 実績	増減	増減率
中国	509	630	120	23.7%
香港	881	873	△8	△0.9%
台湾	167	181	14	8.7%
その他(※)	32	42	10	34.1%
計	1,591	1,728	137	8.7%

(※) その他の対象エリア:

米国、カナダ、タイ、マレーシア、ベトナム、モンゴル

セグメント別事業概況(感染管理事業)

- ▶ 季節性インフルエンザ大流行により一般用・業務用共に大幅伸長
- ▶ 「クレベリン×ベアブリック ディズニーキャラクターデザイン」出荷が寄与
- ▶ デンソー向け「クレベリンカートリッジ(車両用)」が好調

製品カテゴリー別売上高

単位:百万円



© Disney © & ™ Lucasfilm Ltd.

クレベリン×ベアブリック
ディズニーキャラクターデザイン

	FY16 実績	FY17 実績	増減	増減率
ゲル剤	2,603	3,286	682	26.2%
液剤	343	379	36	10.6%
その他(※)	288	318	29	10.3%
計	3,236	3,984	748	23.1%

(※)クレベリンカートリッジ(車両用)、低濃度二酸化塩素ガス発生装置、クレベリン LED



クレベリン ゲル



クレベリン スプレー

対象顧客別売上高

単位:百万円

	FY16 実績	構成比	FY17 実績	構成比	増減	増減率
国内:一般用	2,364	73.1%	3,011	75.6%	646	27.4%
国内:業務用	822	25.4%	923	23.2%	100	12.2%
海外	48	1.5%	49	1.2%	0	1.1%
計	3,236	100.0%	3,984	100.0%	748	23.1%



DENSO
クレベリンカートリッジ
(車両用)

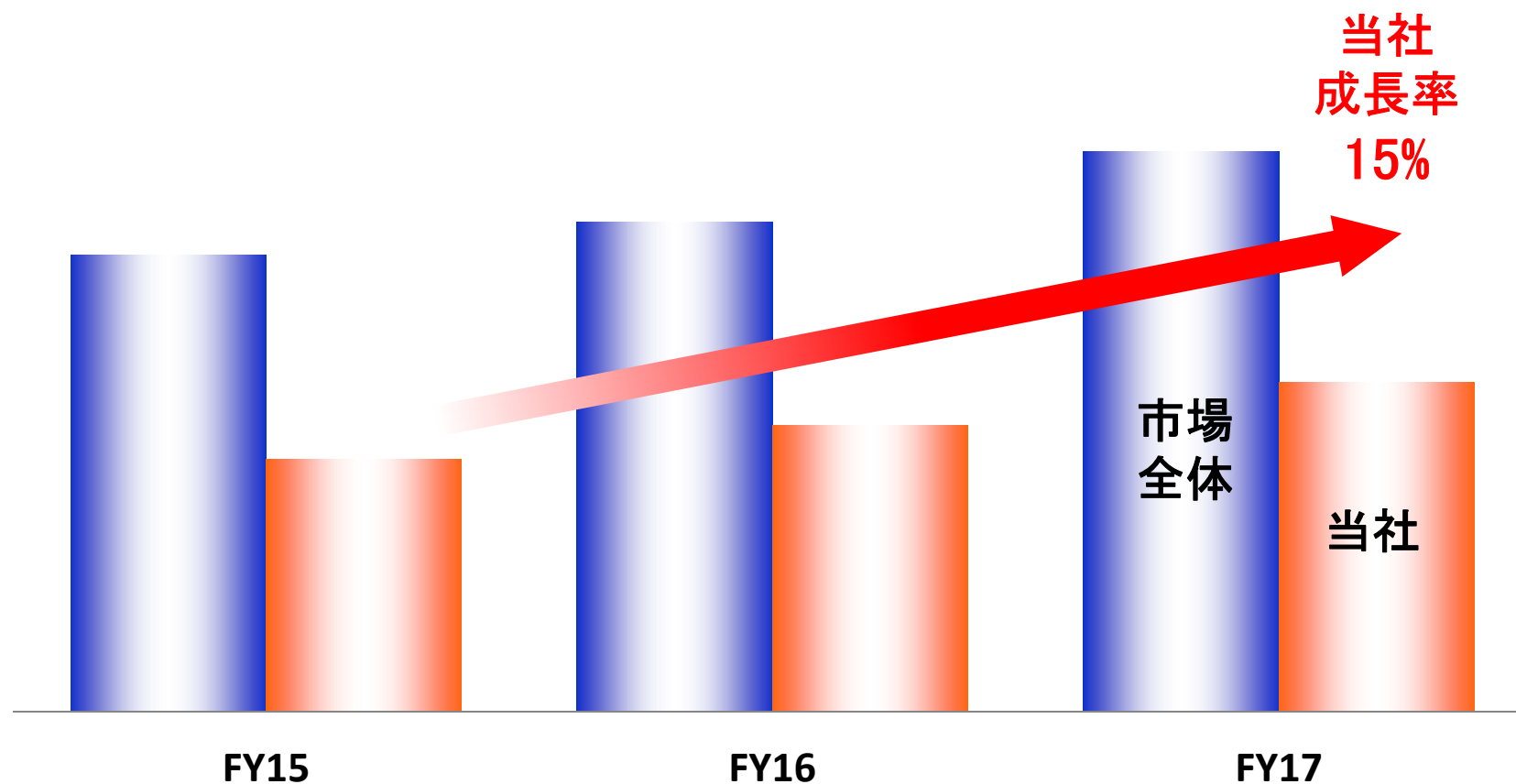


クレベリン
パワーセイバー
ペンタイプ

店頭販売動向(感染管理事業)

➤FY17は前期比、市場全体の成長率14%に対し、当社成長率15%

■市場全体、当社製品の店頭販売の動向



出所:(株)インテージ

セグメント別事業概況(その他事業)

➤ 木酢液を配合した入浴液、園芸用木酢液等を製造販売



木酢入浴液



木酢液

製品売上高

単位:百万円

	FY16 実績	FY17 実績	増減	増減率
木酢製品等	14	18	4	29.8%

通期業績予想

通期業績予想

➤ インフルエンザ流行は例年並みで計画(FY17過去10年で最大水準の流行)

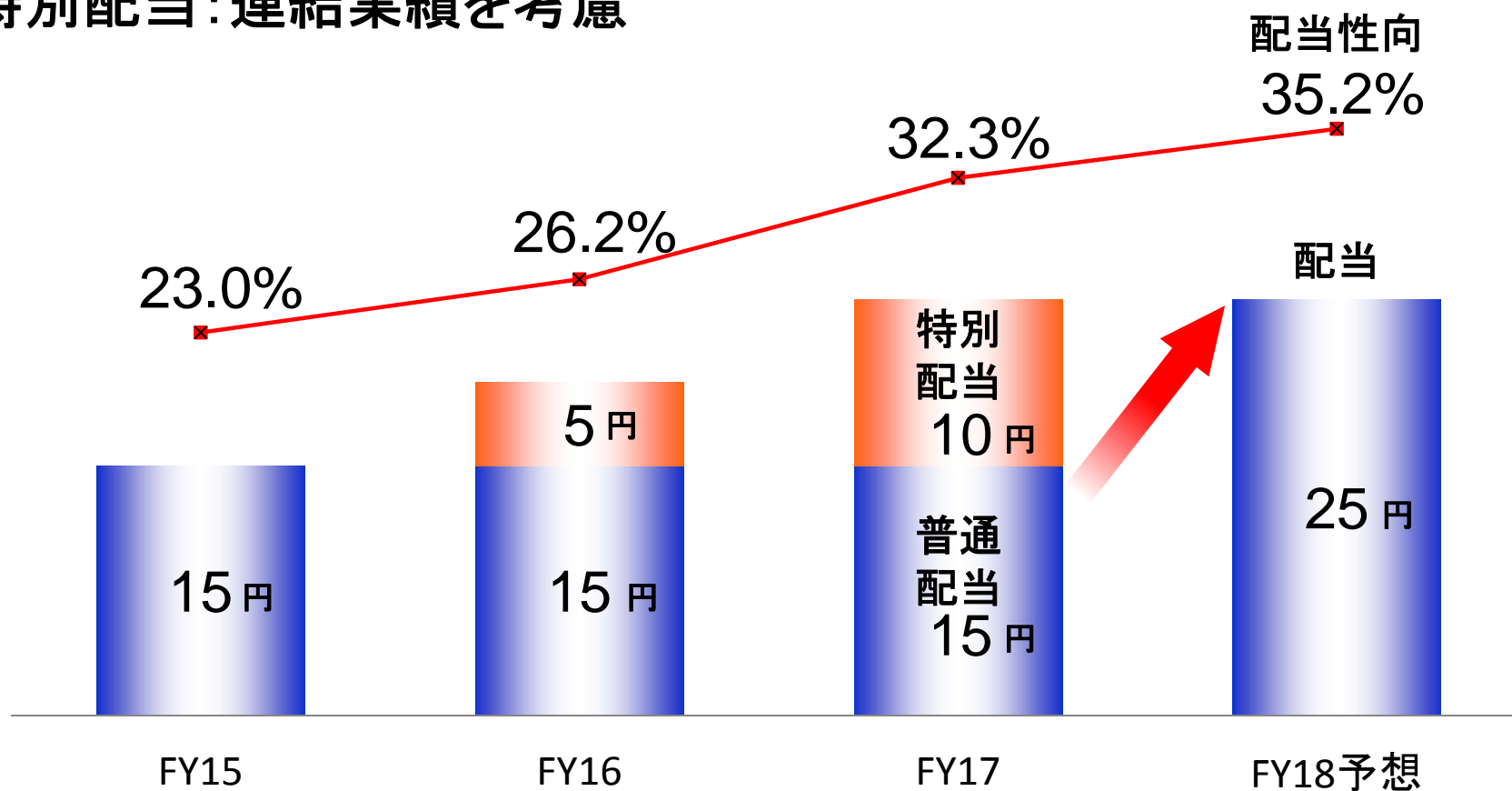
➤ 中長期成長戦略に必要なコストを計画

単位: 百万円

	FY17 実績	FY18 予想	増減	増減率	増減要因等
売上高	9,459	9,360	△99	△1.1%	FY17実績為替レート: 112円/ドル FY18想定為替レート: 105円/ドル
医薬品	5,456	5,474	18	0.3%	
感染管理	3,984	3,875	△108	△2.7%	新製品販売開始 インフルエンザ流行は例年並みで計画
その他事業	18	10	△8	△46.8%	
売上総利益 (売上高比率)	6,552 (69.3%)	6,410 (68.5%)	△142 (△0.8P)	△2.2%	減収影響、為替の円高影響等
販売費及び 一般管理費	4,695	4,780	84	1.8%	販売費57百万円増 人件費102百万円減 研究開発費84百万円増等
営業利益 (売上高比率)	1,857 (19.6%)	1,630 (17.4%)	△227	△12.2%	
経常利益 (売上高比率)	1,567 (16.6%)	1,430 (15.3%)	△137	△8.8%	FY17は為替差損等計上
当期純利益 (売上高比率)	1,094 (11.6%)	1,010 (10.8%)	△84	△7.8%	

FY18 配当予想25円/株(普通配当25円)

- 中長期成長戦略に基づき、普通配当を25円に増額
(中間配当10円/株、期末配当15円/株)
- 配当方針
 - ・普通配当: 安定配当
 - ・特別配当: 連結業績を考慮





大幸薬品

＜将来情報に関する注意事項＞

当資料に記載されている将来情報は、種々の前提に基づくものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証するものではありません。